

専門分野と社会との関わり

仏教の研究には、教義（教え）を研究する立場と、各社会の人々によって実際に受け入れられている（受け入れられてきた）様相を研究する立場とがあります。私は後者の観点から東アジアの仏教について調べています。現在は、韓国で朝鮮王朝時代に出版された靈驗譚集の読解を通じて、儒教が支配的であった時代に仏教が朝鮮社会にどのように浸透しようとしていたのか、どのように浸透していたのかを考察し、中国や日本の仏教説話とも比較しながら、仏教が社会に広まる様相について研究しています。



文化交流領域

教授 川上 新二

専門分野

宗教民俗学
宗教人類学

学位・資格

博士（仏教学）

研究者情報
(Research Map)

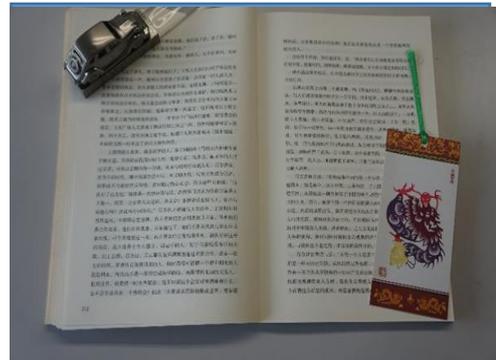


最近の活動紹介

教育活動 / 研究活動 / 地域貢献活動

仏教思想をもとに記された中国の現代小説の翻訳

中国の作家出版社から2017年に発行された楊志鵬氏の長編小説『百年密意』を訳しています。中華民国期から文化大革命の時期、村での大地主になりあがったものの、反革命分子の烙印を押されて死んだ祖父と、改革開放30年を経た2010年代、都会での土地開発ブームに乗って一攫千金を夢見るその孫とを主人公に、彼らと、祖父が若い頃に関係を持った同じ村の大富豪の妻やその孫娘に当たる女性とのかわりを描きながら、百年に渡り彼らを見守ってきた僧侶も登場させ、彼らが負う苦しみが執着にとらわれて輪廻から逃れられないゆえであり、執着を離れて輪廻から脱することが救いとなることを主人公に悟らせるという内容です。



授業紹介 / ゼミ生による教員紹介

ゼミ生との、ぎふし男女共同参画情報紙「織」の企画、編集

令和2年度からゼミの学生と一緒に、岐阜市女性センターとのコラボ企画として「ぎふし男女共同参画情報紙・織」の企画・編集を行っています。参加した学生の感想を編集後記から紹介します。

「最初のテーマ決定から編集作業に至るまで、他者の意見に耳を傾けることの大切さ、一人ひとりの考えを尊重し、意見をまとめていく難しさを学びました。」（織VOL.21）

「男女平等に向かっている現代では、意識することがたくさんあり、プレコンセプションという言葉や意味、必要性に気がつくことができました。」（織VOL.22）

